



町秋まつりに約16,000人 もちまき・ステージイベントでにぎわう

矢巾町秋まつりが10月17日、18日に役場特設会場で行われました。2日間で約16,000人が来場。町応援アンバサダーのZENDAMANさんによるライブをはじめとした音楽やダンスなどのステージ、恒例のもちまきや一歳児一升餅歩行大会、JAいわて中央による原木シイタケもぎ取り体験など、さまざまな催しが行われ大いに盛り上がりしました。



ヒマワリから搾油へ 白沢で種の収穫体験

白沢環境保全向上推進会によるヒマワリの種の収穫体験が10月4日、白沢地内で行われました。6月に発売した「やはばsun・smile gift」に関わる試験的な取り組みで、同ギフトの開発者らに同推進会が協力して実現。収穫した種から油を搾り、菓子製造に利用するなど、活用策を模索しています。

同日は乾燥させたヒマワリの花から種を取り、唐箕とうみを使って選別する体験も実施。ボランティアで参加した藤原彩愛さん(矢巾中3年)は「ヒマワリの種を収穫する珍しい体験ができ、難しさもあったが楽しかった」と話しました。

種は町外事業者による搾油後、油の品質などを確認しながら活用に向けた研究が進められます。



お土産・贈り物にご利用ください やはば sun・smile gift 好評販売中

町内の農家や事業者を中心としたプロジェクトチームが開発した、素材や形状にこだわった、ヒマワリがモチーフの菓子・コーヒーの詰め合わせ「やはばsun・smile gift」は、町内各店舗などで好評販売中。知人への贈り物、遠方に住む家族へのお土産などにぜひご利用ください。

▼取扱店 アルコ、町国民保養センターなど

▼販売価格 かつこ内は町内販売価格 ※1割引き

① 1種類ずつ入った袋入り1,000円(900円)

②菓子各2つ、コーヒー3袋ボックス2,500円(2,250円)

▼問い合わせ 産業観光課観光振興係(019-611-2605)

名誉町民顕彰事業の町俳句大会 最優秀賞に小山さん、佐々木さん



左から高橋さん、佐々木さん、高橋町長、小山さん、平野さん、小林さん

名誉町民・小原啄葉氏の顕彰事業である町俳句大会の表彰式を10月18日の秋まつり内で実施。県内外から一般、中学・高校生の部を併せて94人199句の応募がありました。

中学・高校生の部で最優秀賞の佐々木幹太さんは「地区の祭りに母と行き、急に雨が降ってきたときのことを作品にした。受賞はうれしく、母にも感謝」と作品に込めた思いを説明。

一般の部で最優秀賞だった小山尚宏さんは「戸惑いと、長寿の方をお祝いできる喜びとが入り混じった思いを込めた。栄えある賞を受賞でき光栄」と喜びを述べました。

各部の受賞者は以下のとおり。

小原啄葉氏(1921-2020)

町出身の俳人で、俳句雑誌「樹氷」の創刊や県俳人協会、県俳句連盟の設立など俳壇発展に貢献。県人初の俳人協会賞受賞など多く賞を受賞しました。

●一般の部 (応募総数 34 人・99 句)

▼最優秀賞

小山尚宏(一関市) 欠席の人がきてゐる敬老日

▼優秀賞

平野美千代(新田1区) 秋灯や机ひとつの占ひ師

▼優良賞

小林史枝(北上市) どんぐり団栗を列車ごっこの運賃に

●中学・高校生の部 (応募総数 60 人・100 句)

▼最優秀賞

佐々木幹太(矢巾北中3年) 肩寄せて金魚片手に雨宿り

▼優秀賞

高橋織江(矢巾北中3年) 水鏡入道雲を映しだす

▼優良賞

鈴木翼咲(矢巾北中2年) 帰り道灯りひとつの冬の街



町内3校が全国コンクールに出場 煙山小吹奏楽部・矢巾北中特設合唱部・南昌みらい高音楽部

町内にある3校が、10月24日、25日に行われた音楽コンクールの全国大会への出場を前に10月21日、高橋町長を表敬訪問しました。代表者が決意を述べた後、町から激励金を贈りました。

煙山小吹奏楽部は10月24日に府中の森芸術劇場(東京)で行われる、第45回全日本小学生バンドフェスティバルステージ部門に出場します。高橋渉部長(6年)は「全国大会に出場するので、応援よろしくをお願いします」とあいさつ。

矢巾北中特設合唱部と南昌みらい高学音楽部は、10月24日、25日にフェスティバルホール(大阪)で行われる、第79回全日本合唱コンクール全国大会(中学生部門・高校部門)に出場します。矢巾北中の松田ゆず季部長、佐藤暖花^{ののか}副部長、坂本志生^{しお}男子部長(いずれも3年)は「今年は女声と混声の2チームが出場する。混声チームの全国大会出場は初めてで不安はあるが、町の皆さんの支えに対する感謝の気持ちを持って、大会に臨む」と決意。

同高の大澤一佳^{いちか}部長、伊藤結香^{ゆいか}副部長、中條優士^{ゆうし}副部長(いずれも3年)は「町の皆さんの温かい応援を力強く感じており、支えられながら全国大会を迎えられることがうれしい。これまで積み重ねてきた時間と思いを歌声に寄せ、心に響く南昌みらいサウンドを会場いっぱい響かせたい」と述べました。





空き家の適切な管理促進へ
町シルバー人材センターと協定締結

町と町シルバー人材センターが10月5日、「空き家の適切な管理の促進に関する協定」を締結しました。町が空き家などの所有者から管理に関する相談を受けた際、同センターが行う見回りや除草、樹木の剪定などの業務を紹介するもの。両者が連携することで、所有者などによる空き家の適切な管理が促進されることを目指します。



安全・安心のまちづくりへ決意新たに
町地域安全推進員へ委嘱状

町地域安全推進員への委嘱状交付式を10月2日、町役場で実施。高木伸雄さんを地域安全推進隊長に、高橋伸一さんと武田和子さんを同推進員にそれぞれ委嘱しました。同推進員は地域の防犯活動を担うリーダー役で、同日現在で14人が活動しています。街頭での呼び掛け、防犯パトロールなどにより、地域での犯罪発生防止に取り組んでいます。



新交通指導隊員に就任
植田さん・梅津さん・室月さん

交通安全活動に取り組む町交通安全指導員として新たに植田茂實さん(右から2人目)、梅津昭夫さん(中央)、室月華音さんの3人が就任しました。10月6日に、町役場で高橋町長から委嘱状を交付しました。任期は令和10年3月31日までの2年間。児童生徒を対象にした交通安全教室や各種啓発活動などに取り組みます。



紫波警察署管内の中学校へ
あいさつ運動のぼり旗を寄贈

紫波地区少年警察ボランティア協会(高橋正光会長)が10月、紫波警察署管内の5中学校に「あいさつ運動」用のぼり旗を寄贈しました。同運動は、地域で大人と子どもの顔が見える関係構築のため行われており、今年で20年目。10月6日には矢巾中で贈呈式が行われ、同校の佐藤萌乃さん(3年)は「今後の運動に大切に使う」と感謝しました。

友だち紹介 北川保育園【3歳児】



しゅはま りなちゃん



さかもと ひかりちゃん



たちばな ひかりちゃん



まつおか ろあちゃん



徳丹城曲家ミュージックフェス 各年代のアーティストが熱唱

徳丹城曲家ミュージックフェスティバルが10月3日、徳丹城跡公園内の佐々木家曲家特設ステージで行われました。町内外から高校生や大学生、一般の4組が参加。約250人が来場し、各アーティストの個性豊かなパフォーマンスに手拍子を合わせ、拍手を送るなどして、矢巾の音楽の秋を彩る行事を楽しんでいました。



チビッ子防犯キャラバン 地域安全のため園児が元気に宣誓

チビッ子防犯キャラバン隊結隊式が10月9日、やはぱーくで行われました。10月11日～20日に行われた地域安全運動の一環で、北高田こども園の園児30人による同隊が「安全で住みよい地域づくりのため、みんなで力を合わせて一生懸命、広報活動をしします」と元気いっぱいに宣誓。式後、JR矢幅駅前で園児が関係者とともにティッシュ配りを行い、防犯を呼び掛けました。



フリモント派遣団 渡米前の結団式で決意

町の友好都市・米国フリモント町への派遣団の結団式が10月20日、やはぱーくで行われました。10月22日から11月2日まで、町内中高生5人と引率教員など3人が同町を訪問し、ホームステイなどを通して交流を深めます。式では高橋真央さん(盛岡市立高2年・煙山)が「積極的に交流し、一つ一つの出会いを大切にする」と派遣団を代表して決意を述べました。



地域資源の有効活用に期待 矢巾バイオマス発電所が竣工

矢巾バイオマス発電所の竣工式が10月13日、煙山地内の現地で行われました。古里FICエネルギー合同会社*が運営する施設。町と同社は令和4年7月、災害時に蓄電池の充電・供給を行うことなどを盛り込んだ地域連携協定を締結。5月27日から運転を開始しており、県内の間伐材のほか、町内で生じた^{せんていし}剪定枝を燃料として受け入れる予定です。

※(株)古里木材物流・稲畑産業(株)・中部電力(株)による共同出資

こずかたこども園【3歳児】

友だち紹介



さいとう そよかちゃん



さいとう はるかちゃん



たかはし あおんちゃん



ふるかわ つむみちゃん



まつかわ こはるちゃん



おおさわ とうやくん